



しかはま自然観察会

# のらえもん

『 人も 自然も みんな友だち 』

2023 年度

No. 11

2023. 11. 19

## 第11回活動 和紙漉き体験とみかん狩り

田植え・稲刈りは、雨でした。  
が、今日は雲一つ無いポカポカの陽気です！  
高速道路の外環を走っているとき、  
雪を被った富士山がデ〜ンと見えまして。  
8年ぶりの和紙漉き体験やみかん狩りは、  
人出の多いにぎわいの中を、  
皆さんといっしょに楽しみました。

1、日 時：2023年11月19日（日）全日

2、天 気：快晴 ポカポカ陽気でした。

3、場 所：和紙の里・・・東秩父村  
みかん狩り・・・見晴園  
晴雲酒蔵

4、交 通：ヨツバ観光バス、自家用車

5、参加者：総数40	内訳	大人	18	バス参加者	16
		中学	1	車参加者	24
		小学	8		
		幼児	8		
		スタッフ	4		

## 6、活動の様子

天気が良いと、こうまで人の気持ちを弾ませてくれるのですね。

田植えと稲刈りは、冷たい雨の中でした。どうしても気持ちは湿りがちになりました。が、今日は違っていました。

まずは、和紙漉きの会場です。和紙祭りのイベントで、たくさんの人出です。和紙漉きの体験を済ませたのらえもんの家族は、お弁当を食べたり、和紙に好きな文字を書いたりして、のんびりとポカポカ陽気を楽しんでいました。

次は、みかん狩りです。バスの駐車場から15分の登りで見晴園につきました。その山の上には、黄に色づいた大小の蜜柑がたわわに実っていました。たくさん味見をしながら、お土産用のネットに「あまいかな？」と選んでいきました。

今年は晴天が続いたので甘くたくさん実った、とのことでした。

里山の風景を眺めながらの下り坂は、気持ちの落ち着きを感じました。

最後は、晴雲酒蔵の見学と試飲です。120年の歴史があるというこの酒蔵、無農薬栽培の米にこだわっているとのことでした。

麴は、米を糖にかえる。その糖を、酵母がアルコールにかえるとお酒が出来る。そんな説明を聞いていると、早く試飲したくなりましたね。

#### 7. ふり返りの感想

- みかんは、最初、大きいほうがいいと思ったけれど、意外と小さいほうが甘かった。家で、みかんをたくさん食べたい。

和紙すきたいけんでは、ふるのが大変だった。

和紙をすき みかんを食べて ごくらくだ

北区王子小6年

- 和紙づくりは、ゆらすだけでできていて、おもしろかった。

みかん狩りは、すっぱかったり甘かったりして、おいしかった。

子どもも飲める酒がなくて、悲しかった。

みかん狩り 食べたり取ったり 忙しい

北区王子小6年

- みかんがりで、おいしいみかんを見つけられた。

みかんがり おいしいみかんを みつけたよ

江北小6年

- みかんが、たくさんとれて、楽しかった。

それ以外は、ノーコメント。

蜜柑狩り 楽しかったし おいしいなー

江北小5年

- みかん狩り、たのしかったです。

和紙すきは、短い時間だったけど、おもしろかった。

江北小5年

- 和紙すき・みかん狩り体験で程良く体を動かさ、たっぷりおみやげもできて、とても楽しく過ごせました。

気候がお酒にピッタリで、買ってしまいました。

ありがとうございました。

網いっぱい ぎゅうぎゅう詰めのみかんかな

母

- すべてはつたいけんで、わしすきはけっこうおもくてたいへんだった。

わしのはんしで、パパの名前の字をかいて、とどくのがたのしみです。

みかんがり コロコロみかん ころがるよ

舎人第一小5年